

全国農業教育新聞

4号

発行所
全国高等学校農場協会

東京都渋谷区
円山町2-20

民の希いは 繁栄の 歴史新たに おこるとき
進む技術の研鑽に 喜び集う 農場協会

第594号 令和2年2月14日
(年4回発行)

第56回 農業教育研究 協議会 特集編

各県代表・協会関係者並びにご来賓など140名の参加を得て、12月5日・12月6日の二日間に渡り農業教育研究協議会が盛大に開催されました。研究協議会では、振興局、研究局の調査並びに研究成果が発表され活発な意見交換がなされました。また、令和2年度事業計画、全国大会、支部大会、農業実験実習講習会、支部大会の日程が決定いたしました。詳細は、研究集録第57号をご覧ください。



〔12月5日(木)〕
衆議院第二議員会館
I 開会式
II 講演

「高等学校教育の現状と課題について」
講師 文部科学省 初等中等教育局参事官(高等学校担当) 塩川 達大

「新規就農対策について」
講師 農林水産省 経営局 就農・女性課長 横田 美香

III 協議 I
1. 振興調査の報告・協議
(1) 実験実習費に関する調査
(2) 農場基盤及び施設・設備の整備に関する調査
(3) 実習助手の実習教諭免許取得に関する調査

(4) GAP 認証等の調査
(5) 生徒及び農業科教員の海外農業研修等に関する調査
(6) 各学科の教員配置数に関する調査
(7) 特殊勤務手当支給実態調査
(8) 産業教育手当(産振手当)に関する調査
(9) 老朽化施設設備現状報告

2. 農業教育振興に関する協議・要求・要望
IV 協議 II

農林水産高校を応援する会
V 要請活動
〔12月6日(金)〕
農場協会会館 会議室
I 研究発表・協議会

1. 畜産部会
群馬県立吾妻中央高等学校 山口 愉隆

2. 森林・林業部会
埼玉県立秩父農工科学高等学校 井上 陽広

II 指導講評
講師 文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 鈴木憲治

III 講演
演題 「農山村再生―新しい動き」
講師 明治大学農学部 教授 小田切 徳美

IV 情勢報告
会長 小堀 紀明

V 研究協議会
1. 令和元年度大学推薦入学に関する調査
2. 教育課程に関する調査
3. 農業関係高校における特色ある取り組み

VI 全国理事会
1. 令和元年度事業中間報告

告

2. 令和2年度事業計画(案)
(1) 令和2年度第69回全国大会並びに研究協議会計画(案)

(2) 令和2年度第64回農業実験実習講習会計画(案)
(3) 令和2年度支部大会計画(案)

(4) 令和2年度農業教育功労者表彰について
3. 令和元年度全国農業高等学校 学校要覧・会員名簿について

VII 閉会式

来賓祝辞

「農林水産高校を応援する会」 新事務局長
参議院議員 上月 良祐



参議院議員の上月良祐でございます。本日は、農業教育研究協議会の開催本当におめでとうございます。先ほど、石破会長さんから、

お話がありましたように、農林水産高校を応援する会で、宮川先生の後の事務局長を引き受けさせていただくことになりました。僕は、茨城県の出ですが、青森県庁にも赴任したことがありますし、鹿児島県庁にも赴任していましたがありません。生まれは関西、神戸で育ちましたが6次産業化という意味では、一番進んでいるところのひとつなのかなと思います。宮川先生ほど活躍するというのはなかなか難しいですけれども、宮川先生を見習って、その御意思を継いで、農林水産高校あるいは、農業の応援ということ、また茨城県は、大農業県でもありますので、しっかりと働かせていただきたいと思います。

心から祈念いたしまして、私からのお祝いの御挨拶とさせていただきますと思います。本日は、おめでとうございませう。

来賓祝辞

文部科学省初等中等教育局 参事官(高等学校担当) 付 産業教育振興室 室長 **井上 賢一**

本日、ここに農業教育研究協議会が盛大に開催されますこと、心からお喜び申し上げます。

本日、ここにお集まりの皆様方におかれましては、日頃より、我国の農業教育の発展、充実のために御尽力をいただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

今般、農業従事者の減少・高齢化が進む中、経営力のある多様な担い手の育成を図ることが求められており、農業高校におきましては、農林業界や関連産業等と連携し、農業経営に関する学習の充実など、特性的な農業教育を一層充実する

ことが課題となっております。平成27年度には文部科学省と農林水産省が連携して、先進的な農業経営の学習等の充実により、就農等の意欲を一層喚起するなど、人材育成の方策の方向性を取りまとめ、教育委員会や農林水産部に通知したところでございます。

各地域、学校におかれましては、将来の農林水産経営者の育成に取り組んでいただいているところでございます。

現在、令和2年度の概算要求の財務省折衝が大詰めを迎えているところでございますけれども、皆様、御関心の高い公立高校の農業教育施設の補助対象とする、学校施設環境改善交付金につきましましては、各県からいただいている全ての建造計画に対応できるよう引き続き予算の確保に努めてまいります。

また、今年度から開始しております指定校の事業では、地域との共存による高等学校教育改革推進事業につきましても、財務相との

折衝は非常に今厳しいところがございますが、少しでも拡充できるように現在奮闘しているところでございます。

話は変わりますが、私も、全国の産業教育フェアは、10月に、新潟県の多大な御支援、御協力をいただき、盛大に開催されました。改めて、新潟県の関係者をはじめ、皆様方の御協力と御支援にお礼を申し上げます。

令和2年度は、大分県で10月の26・27日に開催されますので、国全体で盛り上げて、専門高校の子供たちを応援して行きたいと思っておりますので、引き続きの御協力御支援をよろしくお願いいたします。

結びになります。全国高等学校農場協会、および公益財団法人全国学校農場協会が農業教育の発展に向けて更に充実した活動を行っていただくことを期待し、更に本研究協議会の成功と皆様方のますますのご活躍を心より祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。

「食」「環境」「人」の分野のプロフェッショナルを育成します

■環境園芸学部 環境園芸学科
■人間発達学部 子ども教育学科

■健康栄養学部 管理栄養学科
■食品開発科学科

南九州大学 MINAMI KYUSHU UNIVERSITY
〒885-0035 宮崎県都城市立野町3764番地1
宮崎キャンパス: 〒880-0032 宮崎県宮崎市鶴島5丁目1-2
お問い合わせ【企画広報課(宮崎キャンパス)】
0120-3739-20
http://www.nankyudai.ac.jp

三研の豚衛機

農業 畜産 科学 食品加工機器 畜産機器

Sanken

〒143-0014 東京都大田区大森中3-36-8
http://www.hi-sanken.com / sanken@hi-sanken.com
株式会社三研 FAX.03-6450-0326 TEL.03-6450-0327